出力日：2026年11月04日

大学出版部協会フェア　2026《京都大学学術出版会・5点》

フェア期間：2026年11月11日～2027年1月18日

1



オデュッセイア

税込￥5,390

KDC:B34

(西洋古典叢書)

ホメロス:中務哲郎　　NDC:991

2022/07　京都大学学術出版会　７９６ｐ　46 20cm

ISBN:9784814004225　情報詳細へのリンク

二〇年の艱苦の末、ついに帰還を果たす英雄の冒険譚。

2



今からはじめる哲学入門

税込￥1,980

KDC:A11

(学術選書)

戸田剛文　　NDC:104

2019/02　京都大学学術出版会　２６８ｐ　B6 19cm

ISBN:9784814001798　情報詳細へのリンク

なんだか難しそうな哲学。中身は分からなくても、漠然と難しそうにみえる哲学。しかし、哲学することはなにも特別な行為ではない。哲学が扱うのはどれも実は身近な問題ばかりである。ニュースなどで見かける問題、人と話すときに話題にするようなこと、実はそこに哲学が隠れている。本書は、これを手がかりにさらに読者なり...

3



生殖補助技術と少子化時代 :家族のあり方は変わるのか？

税込￥3,850

KDC:C15

(東アジアの家族のゆくえ)

小浜正子:田間泰子　　NDC:495.48

2026/05　京都大学学術出版会　４００ｐ　A5 21cm

ISBN:9784814006540　情報詳細へのリンク

いまや、日本で生まれる子どもの９人に１人が体外受精児である。生殖補助技術（ＡＲＴ）はもはや「特殊な医療」ではない。超少子化が進む中、ＡＲＴは人口維持の基盤技術とさえなりつつある。しかしそれは、誰が「親」か何が「家族」かという、社会関係の根本を揺がす。さらに、子の選別や身体の道具化、ジェンダー不平等の...

4



宇宙に存在しないブラックホールを発見した男 :佐藤文隆対話集

税込￥3,960

KDC:F22

KDC:F31

佐藤文隆:高橋慶太郎　　NDC:440.12

2026/03　京都大学学術出版会　５０６ｐ　A5 21cm

ISBN:9784814006359　情報詳細へのリンク

突然家に現れた大量の本から見知らぬ世界に憧れを抱き、その入り口を物理学に見いだした佐藤文隆。やがて、ブラックホールの姿を数式で理論的に描くことによって宇宙の謎に迫り、執筆を通じて科学と社会をつなぐ巨星となった。彼が歩んできた道のり、そして科学が社会と関わりあいながら発展してゆくさまを、インタビューと...

5



アジア海域世界の港市 :異文化共生の原理　店屋と四合院

税込￥8,800

KDC:A34

布野修司　　NDC:672.2

2026/06　京都大学学術出版会　８９５ｐ　B5 23cm

ISBN:9784814006588　情報詳細へのリンク

世界史を駆動した海域世界、その結節点にあって人・物・情報が交換され交換の担い手が居住する港市。人が多様な環境に適応し柔軟なネットワークを作り発展させてきた力と知恵は、それぞれの港市の空間構成の特徴の中に刻まれている。その多様な都市像を時間と空間それぞれの軸で分析・類型化し、歴史のダイナミズムの全体像...

Copyright (C) 2026 株式会社紀伊國屋書店